

園芸施設共済

令和3年4月から

R2. 9に続き
再び拡充!

更なる補償充実!

補償額の基礎となる資材の標準単価を引き上げます！
万が一の被災時に手厚い補償を受けられるようになります。

施設本体の標準単価引上げ例（パイプハウス）

<パイプの太さ>	現在	令和3年4月～
19.1mm～25.4mm	1,800円/㎡	3,650円/㎡
31.8mm～	3,180円/㎡	5,730円/㎡

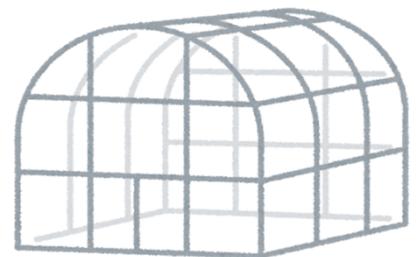
被覆材の標準単価引上げ例

<被覆材の種類>	現在	令和3年4月～
農ビ（0.1mm）※	266円/㎡	309円/㎡
農PO（0.1mm）※	264円/㎡	287円/㎡

※押さえ材パッカー使用

一般的なパイプハウス（10a）の場合

現在 **大幅増** 令和3年4月～
約236万円 約426万円



最高補償額約200万円UP!

※新築時、パイプハウス19.1mm、
被覆材：一般農PO0.1mm

その他の資材の標準単価も引き上げます！
なお、掛金は補償額に応じた額となります。

詳しくは、最寄りの農業共済組合へお問合せください。
加入はいつでも受け付けています。

農林水産省



園芸施設共済、収入保険の詳細はコチラ

農業保険

検索